研究テーマ：高速ネットワークを利用したマルチメディアプレゼンテーションシステムに関する研究（1/2）

（プロジェクト番号　JGN2-A17001）

研究機関：　岩手県立大学ソフトウェア情報学部、福岡工業大学情報工学部

研究の概要：

超高速ネットワークであるJGNⅡ環境上に3DCGやライブビデオによるマルチメディアプレゼンテーションシステムを構築するとともに、マルチメディア技術を用いたライブビデオストリーミングや遠隔ゼミナールを実施する。本研究の実施により，全国規模で離れた拠点間における遠隔教育環境の実現を目指す。

研究の目的：

- 学生が参加可能な講義の選択肢の増加
- 移動に関わる教員の負担の削減
- JGNⅡ上における遠隔教育に関する知見の獲得
- 東北-九州間に跨がるマルチメディアプレゼンテーション環境の実現

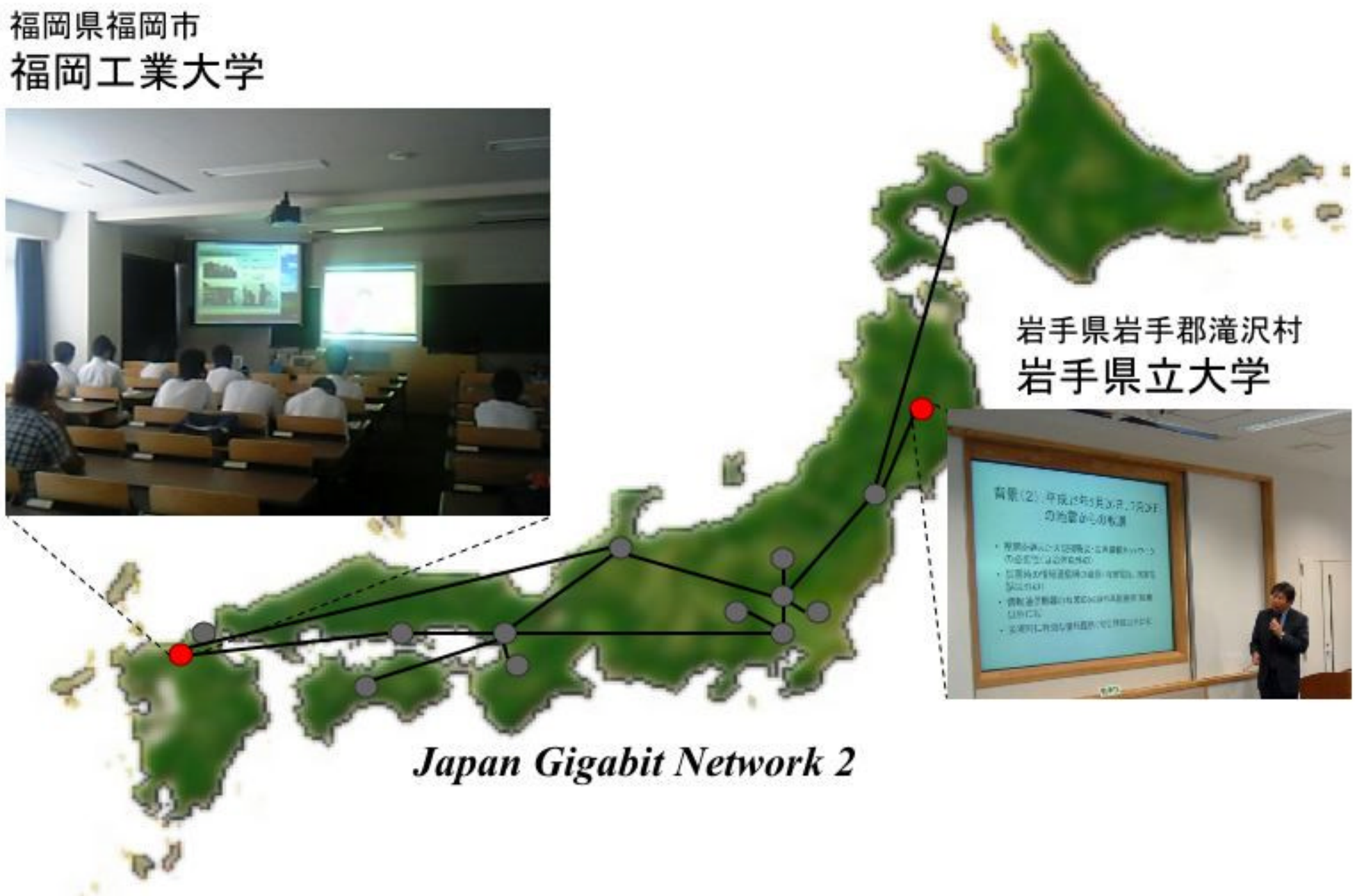

図1．高速ネットワークを利用したマルチメディアプレゼンテーションシステム

研究テーマ：高速ネットワークを利用したマルチメディアプレゼンテーションシステムに関する研究（2/2）

（プロジェクト番号　JGN2-A17001）

研究機関：　岩手県立大学ソフトウェア情報学部、福岡工業大学情報工学部

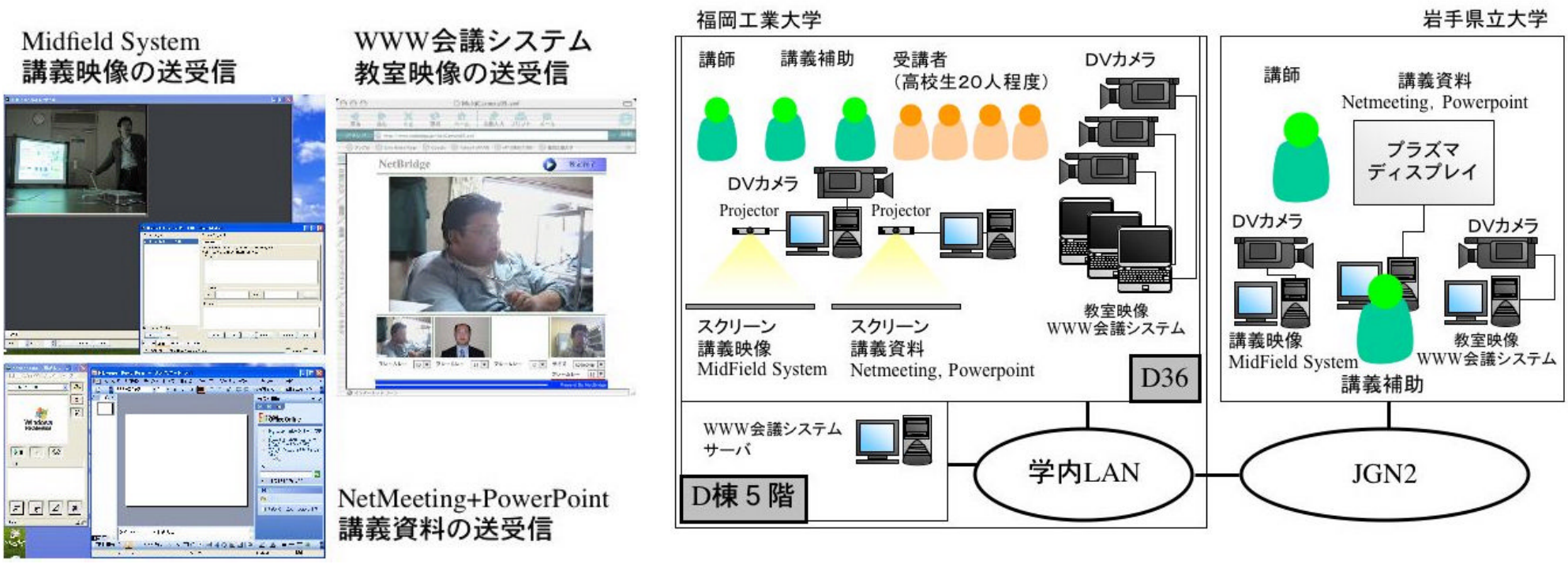

図2. 実験機器構成

実験機器構成：

- 講義・教室映像撮影用機器（DVカメラ×６）
- 講義・教室映像表示用機器（プラズマディスプレイ，プロジェクタ×２）
- 講義映像の送受信用機器（Midfield System，PC×２）
- 教室映像の送受信用機器（WWW会議システム，PC×５）
- 講義資料の共有用機器（NetMeeting，PowerPoint，PC×２）
- JGNⅡ接続用ネットワーク機器（NetScreen5GT×２）

研究開発状況：

JGNⅡ環境における双方向ライブビデオストリーミング環境の実現
岩手県立大学・福岡工業大学間で高校生20名程度を対象とした遠隔講義を実施

今後の予定：

- 遠隔ゼミナールの実施
- 3DCGデータ共有環境の実現
- 仮想共有空間の実現

将来の展望：

- 映像の高画質化・高臨場感化
- 遠隔講義に特化したマルチメディアプレゼンテーションシステムの開発